

科目名	心理学測定法	
担当者	木下 昌也 / KINOSHITA, Masanari      鈴木 雄清 / SUZUKI, Yusei	
科目情報	心理臨床<基礎> / 必修 / 後期 / 講義 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	本講義では、心理測定の論理およびそこで得られるデータの意味や処理のしかたについて講義する。また、隔週で講義で習ったことについて復習しつつ、コンピュータソフト上でのデータ処理の演習もおこなう。
	到達目標	基本統計量、実験計画に関わる言葉の意味及び統計的検定の手続きについて説明できるようになる。また、コンピュータ上で統計処理ができるようになる。加えて、統計学の思考法によって心理測定で生じうる問題に対応できるようになることを目指す。
授業計画	(1) オリエンテーション (2) 心理測定の問題点/データの種類 (3) 復習と演習 (4) 代表値と散布度 (5) 復習と演習 (6) 相関/クロス表 (7) 復習と演習 (8) 推測統計・実験計画の基礎 (9) 復習と演習 (10) 統計的検定の実際 (11) 復習と演習 (12) 要因配置と分散分析 (13) 復習と演習 (14) 日常の中の非合理的思考 (15) 総まとめ	
自学自習	事前学習	・前回までの学習について教科書、ノート、プリント、ムードル上の課題等で振り返っておくこと。
	事後学習	・当回の学習について教科書、ノート、プリント等で振り返ること。また、授業時間内に課題が終わらなかつたものは翌週までに終わらせておくこと。
使用教材・参考文献	【教】吉田寿夫『本当にわかりやすいすごく大切なことが書いてあるごく初歩の統計の本』北大路書房 1998年	
成績評価方法と基準	授業中に課す課題(50%)および期末テスト・レポート(50%)により、上記目標に到達しているかどうかを判断し、評価する。	
備考	初回到説明する授業スケジュールについて注意すること	